

2023 年 3 月 31 日



農林中央金庫

東京センチュリー株式会社への Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンス参加について

農林中央金庫（代表理事理事長：奥 和登、以下「当金庫」）は、東京センチュリー株式会社（代表取締役社長：馬場 高一、以下「当社」）への「Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンス」の融資契約（以下、「本契約」）にコ・アレンジャーとして参加いたしましたので、お知らせいたします。

Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンスは、ポジティブ・インパクト金融原則¹に基づき、みずほリサーチ＆テクノロジーズ株式会社が独自のインパクト評価フレームワークを活用し、当社の企業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブな影響とネガティブな影響）を包括的に分析・評価のうえ、「ポジティブなインパクトを生み出す意図を持つもの」と確認された企業活動の継続的な支援を目的とした融資（ポジティブ・インパクトファイナンス²）です。当金庫は、本契約への参加を通じて、当社のサステナビリティ経営の高度化や企業価値向上、社会的評価の獲得に貢献することを目指しています。

本契約における KPI は、SDGs の「気候」、「資源効率・安全性」、「廃棄物」、「雇用」、「包括的で健全な経済」および「情報」の領域においてインパクトを与えると評価されました。なお、当該評価はポジティブ・インパクト金融原則への適合性、活用した評価指標の合理性について、株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見³を取得しております。

当金庫は、自らの存在意義（パーパス）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます」と定め、サステナブル経営の歩みを進めています。この存在意義の実現に向けた中長期目標として、当金庫では 2030 年までにサステナブル・ファイナンスの新規実行額を 10 兆円とする目標を掲げています。

引き続き、当金庫は投融資を通じて環境・社会問題等の解決に貢献していくとともに、SDGs の達成をはじめとするサステナブル経営を推進してまいります。

<本融資契約の概要>

借入人	東京センチュリー株式会社
融資契約日	2023 年 3 月 28 日
融資実行日	2023 年 3 月 31 日
融資金額	1,086 億円（シンジケート・ローン方式）
アレンジャー/エージェント	株式会社みずほ銀行
コ・アレンジャー	農林中央金庫、三井住友信託銀行株式会社、信金中央金庫
シンジケート団 （貸付人）	大分銀行、佐賀銀行、静岡銀行、七十七銀行、清水銀行、常陽銀行、信金中央金庫、農林中央金庫、八十二銀行、福井銀行、みずほ銀行、三井住友信託銀行、横浜銀行

【目標 (KPI)】

インパクト	KPI	目標・方針	SDGs
気候	本社オフィスにおける電気使用による年間 CO ₂ 排出量（原単位目標）（2009 年度比）	2030 年度：0.041t-CO ₂ /m ² (23%削減)	 
	JCM（二国間クレジット制度）の想定 GHG 削減量（累計）	2025 年度：56,000 t-CO ₂	
資源効率・安全性 廃棄物	リファービッシュ事業の推進	2024 年度：210,000 台以上	 
雇用	年次有給休暇取得率	2022 年度：70%以上	
	男性の育児休業取得率	2022 年度：100%	
包括的で健全な 経済	新卒採用に占める女性比率	2022 年度：30%以上	
	管理職に占める女性比率	2022 年度：30%以上	
情報	経済産業省が認定する「DX 認定制度」の認定状況	2023 年度：認定の維持	 
気候	連結子会社 6 社の太陽光発電事業の推進を通じた CO ₂ 削減への貢献状況	2024 年度：年間発電量 500,000MWh 以上	 
		2024 年度：同 CO ₂ 削減量 193,750 t-CO ₂ 以上	

¹ 国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）の銀行および投資メンバーであるポジティブ・インパクト・ワーキンググループが 2017 年に発表した SDGs 達成に向けた金融の共通枠組みであり、持続可能な開発の 3 側面（環境・社会・経済）について、ポジティブ・ネガティブの両面からインパクト評価を行う包括的内容となっています。また、UNEP FI はインパクト特定のツールとして、気候、水、エネルギー、生物多様性、文化・伝統等、22 のカテゴリーからなるインパクトレーダーを提示しています。

² 企業が SDGs の達成への貢献を KPI で開示し、銀行はそのプラスの影響を評価して資金提供を行うことにより、資金提供先企業によるプラスの影響の増大、マイナスの影響の低減の努力を導くものです。

³ 日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。 <https://www.jcr.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部 広報財務 IR 班（宮澤・水元） TEL 03-6362-7172